

BlokusDuo/JavaRock

きたるべき ICFPT2013 デザインコンペティションと、
FPGA 設計コンテスト 2013 (Blokus Duo) に向けて
JavaRock でのフレームワークを作ってみた。

こんな感じで条件判定とか回転とかの具合を確認しながら開発できます。
この画面は Swing で描画したもので FPGA で描画したわけではありません。

実機で、テスト用ホストプログラムからアクセスして動作するのも確認できました。

とりあえずのメモ書き程度ですが、思考ルーチンを簡単にいじるためには、
src/java/net/wasamon/blokus/javarock/SimplePlayer.java
の、

```
getFirstMoveCode()  
getNextMove()
```

を変更すればよい。
今は、単に順番になめていっているだけなので、
さすがに、このまま大会にでるわけにはいかない、でしょう。

コンパイルするときには、

```
cd src/java  
./compile.sh
```

として、Java HDL をしたあとに、ISE で合成をかけること。
Atlys をターゲットにした ISE のプロジェクトが、

```
compile/blokus.simple.xise
```

です。
ちなみに、最高動作周波数はだいたい 118MHz くらいで、リソース使用量は 20% 程度。

もし、使ってみたいという方で、
もう少し詳しい説明が欲しいという方はご連絡いただくと大変嬉しいです。
ちなみに、できたてほやほやなのでバグが散見しているかもしれませんが、あしからず ...

某ミーティング

電車が遅延してて遅刻 ...